

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年8月14日
【四半期会計期間】	第66期第1四半期（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）
【会社名】	株式会社WDI
【英訳名】	WDI Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役 清水 謙
【本店の所在の場所】	東京都港区六本木五丁目5番1号
【電話番号】	03(3404)3704(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部本部長 佐々木 智晴
【最寄りの連絡場所】	東京都港区六本木五丁目5番1号
【電話番号】	03(3404)3704(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部本部長 佐々木 智晴
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第65期 第1四半期連結 累計期間	第66期 第1四半期連結 累計期間	第65期
会計期間	自 2018年4月1日 至 2018年6月30日	自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	自 2018年4月1日 至 2019年3月31日
売上高 (千円)	7,283,805	7,359,420	29,783,375
経常利益(は損失) (千円)	412,744	38,452	1,726,719
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益(は損失) (千円)	161,282	111,158	394,117
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	222,824	17,682	940,179
純資産額 (千円)	3,112,462	3,252,756	3,420,484
総資産額 (千円)	13,099,758	13,956,909	13,283,512
1株当たり四半期(当期)純利益 (は損失)金額 (円)	25.47	17.56	62.25
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	17.9	17.2	19.6

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載していません。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び連結子会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続いたことにより、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、世界経済の減速や米中貿易摩擦等の影響による、景気の下振れリスクは払拭されない状況にあります。

海外経済におきましては、米国では良好な雇用・所得環境を背景に個人消費が拡大するものの、通商政策の先行き不透明感は継続しております。

外食産業におきましては、原材料費の高騰や人手不足による人件費の上昇の影響等により、今後も厳しい経営環境が続くものと認識しております。また、消費税増税や軽減税率導入なども予定されており、消費者マインドは弱含みとなることが予想されます。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画「VISION 2020」の定性目標でもある「真のグローバル企業へ」を実現すべく、海外での店舗展開と訪日観光客へのインバウンド対応に注力しております。

また、2019年度は「既存店舗の売上予算達成」「国内及び海外における新規店舗の開業」「VISION 2020の達成に向けた取組み」の3点を重点的に取り組む方針であります。

新規出店としては、日本国内において「ティム・ホー・ワン」を渋谷区の新宿サザンテラスに1店舗出店いたしました。また、「ウルフギャング・ステーキハウス」を港区の北青山に1店舗出店いたしました。

海外においては、「ティム・ホー・ワン」をカリフォルニア州のアーバインに1店舗出店いたしました。

以上の結果により、財政状態、経営成績及びセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### 財政状態

##### a. 資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は5,780百万円となり、前連結会計年度より244百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が296百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は8,176百万円となり、前連結会計年度より428百万円増加いたしました。これは、有形固定資産が441百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は13,956百万円となり、前連結会計年度より673百万円増加いたしました。

##### b. 負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は5,766百万円となり、前連結会計年度より93百万円増加いたしました。これは、未払金が529百万円増加した一方で、未払法人税等が155百万円減少、賞与引当金が118百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は4,938百万円となり、前連結会計年度より747百万円増加いたしました。これは、長期借入金が754百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は10,704百万円となり、前連結会計年度より841百万円増加いたしました。

##### c. 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は3,252百万円となり、前連結会計年度より167百万円減少いたしました。これは、利益剰余金が206百万円減少したこと等によるものであります。

#### 経営成績

当第1四半期連結累計期間における売上高は7,359百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益は12百万円（前年同期比96.7%減）、経常損失は38百万円（前年同期は経常利益412百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は111百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益161百万円）となりました。

#### セグメントごとの経営成績

##### a. 日本

国内では、売上高は5,008百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は77百万円（前年同期比78.6%減）となりました。

##### b. 北米

北米では、売上高は1,908百万円（前年同期比8.7%増）、営業利益は62百万円（前年同期比39.3%減）となりました。

c . ミクロネシア

ミクロネシアでは、売上高は395百万円（前年同期比8.0%増）、営業利益は35百万円（前年同期比6.5%増）となりました。

d . 欧州

欧州では、営業損失は14百万円（前年同期は実績なし）となりました。

e . アジア

アジアでは、売上高は69百万円（前年同期比14.9%減）、営業損失は10百万円（前年同期は営業利益3百万円）となりました。

( 2 ) 経営方針・経営戦略等

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

( 3 ) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

( 4 ) 研究開発活動

該当事項はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、締結した重要な契約は下記のとおりです。  
フランチャイザーとの契約について

契約名	契約年月日	契約期間	契約相手先	契約内容
ティム・ホー・ワン				
ライセンス契約	2019年4月1日	2019年4月1日より8年間。期間満了12ヶ月前までに通知することにより、更に8年間の延長を行える。	Tim Ho Wan Pte Ltd. (シンガポール共和国)	当社グループが東京 渋谷区代々木において「ティム・ホー・ワン」レストランの運営及び関連商品の販売に関する権限の付与と、運営上の義務を規定する。
ウルフギャング・ステーキハウス				
ライセンス契約	2019年6月14日	2019年6月14日より5年間。期間満了6ヶ月前までに契約期間の延長を希望する場合は、更に5年間の延長を行える。	W Steak International Corp. (米国)	当社グループが東京 港区北青山において「ウルフギャング・ステーキハウス」レストランを運営する独占的ライセンス権の付与と、運営上の義務を規定する。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	22,127,680
計	22,127,680

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (2019年6月30日)	提出日現在発行数(株) (2019年8月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	6,331,920	6,331,920	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	6,331,920	6,331,920	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2019年4月1日～ 2019年6月30日	-	6,331,920	-	585,558	-	588,655

##### (5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2019年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2019年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 600	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 6,329,800	63,298	-
単元未満株式	普通株式 1,520	-	-
発行済株式総数	6,331,920	-	-
総株主の議決権	-	63,298	-

(注) 単元未満株式には、当社所有の自己株式10株が含まれております。

【自己株式等】

2019年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数 に対する所有株 株式数の割合(%)
株式会社WD I	東京都港区六本木 五丁目5番1号	600	-	600	0.01
計	-	600	-	600	0.01

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、太陽有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,080,969	3,377,530
売掛金	679,017	641,616
たな卸資産	684,909	773,920
預け金	717,530	599,664
その他	376,305	390,996
貸倒引当金	3,238	3,309
流動資産合計	5,535,495	5,780,419
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,744,767	9,104,322
減価償却累計額	4,844,590	4,951,059
建物及び構築物(純額)	3,900,176	4,153,263
工具、器具及び備品	3,042,285	3,186,367
減価償却累計額	2,317,358	2,359,621
工具、器具及び備品(純額)	724,927	826,745
土地	232,941	232,941
建設仮勘定	78,742	154,143
その他	41,919	40,837
減価償却累計額	29,481	17,272
その他(純額)	12,437	23,564
有形固定資産合計	4,949,225	5,390,657
無形固定資産		
その他	123,553	127,523
無形固定資産合計	123,553	127,523
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,734,623	1,715,737
繰延税金資産	561,665	568,036
その他	379,270	374,856
貸倒引当金	321	321
投資その他の資産合計	2,675,238	2,658,308
固定資産合計	7,748,017	8,176,490
資産合計	13,283,512	13,956,909



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	829,036	717,446
1年内返済予定の長期借入金	2,283,000	2,407,000
未払金	1,094,966	1,624,864
未払費用	560,042	558,365
未払法人税等	178,077	22,410
賞与引当金	268,166	149,908
販売促進引当金	17,700	18,500
資産除去債務	65,782	15,444
その他	375,950	252,141
流動負債合計	5,672,722	5,766,080
固定負債		
長期借入金	3,489,000	4,243,500
繰延税金負債	12,030	8,702
退職給付に係る負債	23,059	23,584
その他	666,214	662,286
固定負債合計	4,190,305	4,938,072
負債合計	9,863,027	10,704,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	585,558	585,558
資本剰余金	588,655	588,655
利益剰余金	1,579,504	1,373,376
自己株式	537	537
株主資本合計	2,753,180	2,547,052
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	143,296	139,683
その他の包括利益累計額合計	143,296	139,683
非支配株主持分	810,601	845,387
純資産合計	3,420,484	3,252,756
負債純資産合計	13,283,512	13,956,909

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	7,283,805	7,359,420
売上原価	1,990,103	1,985,273
売上総利益	5,293,701	5,374,146
販売費及び一般管理費	4,918,929	5,361,843
営業利益	374,772	12,302
営業外収益		
受取利息	389	1,287
為替差益	49,325	-
その他	2,884	6,295
営業外収益合計	52,599	7,582
営業外費用		
支払利息	12,645	11,226
為替差損	-	40,920
持分法による投資損失	179	2,452
その他	1,802	3,736
営業外費用合計	14,626	58,337
経常利益又は経常損失( )	412,744	38,452
特別利益		
固定資産売却益	-	3,284
資産除去債務戻入益	-	33,288
特別利益合計	-	36,572
特別損失		
固定資産除却損	21	1,028
店舗閉鎖損失	-	144
その他	-	2,669
特別損失合計	21	3,841
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失( )	412,722	5,721
法人税等	100,194	15,875
四半期純利益又は四半期純損失( )	312,528	21,597
非支配株主に帰属する四半期純利益	151,245	89,560
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失( )	161,282	111,158

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失( )	312,528	21,597
その他の包括利益		
為替換算調整勘定(税引前)	89,703	3,915
その他の包括利益合計	89,703	3,915
四半期包括利益	222,824	17,682
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,067	107,544
非支配株主に係る四半期包括利益	129,757	89,862

【注記事項】

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結貸借対照表関係)

たな卸資産の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
商品	189,583千円	222,069千円
原材料及び貯蔵品	495,326	551,850
計	684,909	773,920

(四半期連結損益計算書関係)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
減価償却費	183,698千円	194,341千円

(株主資本等関係)

1. 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2018年6月27日 定時株主総会	普通株式	75,976	利益剰余金	12	2018年3月31日	2018年6月28日

2. 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2019年6月25日 定時株主総会	普通株式	94,969	利益剰余金	15	2019年3月31日	2019年6月26日

(注) 1株当たり配当額には、海外進出40周年の記念配当3円が含まれております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	ミクロネシア	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,083,427	1,752,749	366,068	81,559	7,283,805
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,287	3,750	-	-	18,037
計	5,097,715	1,756,499	366,068	81,559	7,301,842
セグメント利益	360,548	103,343	33,378	3,568	500,838

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額  
の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	500,838
全社費用(注)	126,442
その他の調整額	376
四半期連結損益計算書の営業利益	374,772

(注) 全社費用は、主に当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用です。

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

2. 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	ミクロネシア	欧州	アジア	合計
売上高						
外部顧客への売上高	4,989,784	1,904,714	395,491	-	69,429	7,359,420
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18,447	3,750	-	-	-	22,197
計	5,008,232	1,908,464	395,491	-	69,429	7,381,617
セグメント利益 又は損失( )	77,187	62,743	35,555	14,637	10,465	150,383

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額  
の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	150,383
全社費用(注)	138,280
その他の調整額	199
四半期連結損益計算書の営業利益	12,303

(注)全社費用は、主に当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用です。

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額(は損失)	25.47円	17.56円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (は損失)(千円)	161,282	111,158
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期 純利益金額(は損失)(千円)	161,282	111,158
普通株式の期中平均株式数(株)	6,331,346	6,331,310

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年8月6日

株式会社W D I

取締役会 御中

太陽有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 新井 達哉 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 藤本 浩巳 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社W D Iの2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社W D I及び連結子会社の2019年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. X B R L データは四半期レビューの対象には含まれていません。